

- ※ 内訳については、原則として、縦覧用又は配布用設計図書等の各項目に金額を明記すること。
 ※ 記載する各項目については次のとおりとする。
 建築・設備関連工事・・・種目別内訳及び科目別内訳まで
 その他の工事・・・・・・・・内訳工種（新土木工事積算大系の工事工種体系における工種）まで
 ※ 行が不足する場合は、適宜、別葉とすること。
 ※ 必要な項目の記載があれば、本様式以外の独自様式も可とする。
 ※ 代理人氏名での提出は、入札委任をしている者に限る。
 ※ 電子入札システムでの提出時は押印不要。